

お知らせ NEW

ひとり親家庭の父・母の 就業・就学を支援します

対象

市内在住の20歳未満の児童を扶養しているひとり親家庭の父・母

※平成25年度から、父子家庭の父も対象となる予定です。

※平成25年度以降の内容は予算案であり、変更になる場合があります。

※申請前に事前相談が必要です。

◆**高等技能訓練促進費等事業**
就業に有利な資格を取得するため養成機関で修業する場合、訓練促進費を支給し、修業している間の生活の負担軽減を図ります。

※ただし、平成24年度中に修業を開始する人は、上限が3年、平成25年度以降に修業を開始する人は、上限が2年です。

支給対象(①②③すべてに該当する人)
①児童扶養手当を受給している、または同等の所得水準であること

②養成機関において2年以上の

カリキュラムを修業し、対象資格の取得が見込まれること

③仕事または育児と修業の両立が困難であること

対象資格

看護師(准看護師)、介護福祉士、保育士、理学療法士、作業療法士、その他市長が特に必要と認める資格

支給額

○市民税非課税世帯
月額100,000円

○市民税課税世帯
月額70,500円

※修業期間終了後に一時金の支給あり。

※平成23年度までの入学者には、従来どおり修業全期間を対象に月額141,000円

(住民税課税世帯月額70,500円)を支給。

◆**自立支援教育訓練給付金事業**
就業に結びつく可能性の高い指定教育訓練講座を受講した場合に、経費の一部を支給します。

支給対象(①②③すべてに該当する人)
①児童扶養手当を受給している、または同等の所得水準

であること

であること

②雇用保険の教育訓練給付の受給資格を有していないこと

③教育訓練を受けることが適職につくために必要であること

対象講座

雇用保険制度の教育訓練給付の指定教育訓練講座

支給額

本人が支払った費用の20%
※ただし、10万円を上限とし、4,000円以下は給付の対象外です。

問い合わせ
子ども福祉室

☎ 22-7742

医療機関での窓口負担が 1割に(70歳〜75歳)

70歳以上75歳未満の人の医療機関での窓口負担が、平成25年4月以降も当面、1割に据え置かれます。

現在、窓口負担が1割の人で、国民健康保険加入者の人には、記載内容を変更した「国

民健康保険高齢受給者証」を、3月下旬に、自宅へ郵送します。

※前年の所得をもとに現役並み所得者と判定された場合は、8月1日から3割になります。

※70歳以上75歳未満の人でも、一定の障害があると認定され、後期高齢者医療制度に加入している人は除きます。

問い合わせ

市民健康課医療年金係
☎ 22-7734

仁賀ダム多目的広場を整備しました



仁賀ダム周辺の環境整備の一環として、ダム上流側に多目的広場を整備しました。

この施設は、一般開放し、憩いの場として使用することができます。なお、施設を占有して使用する場合には、事前に申し込みが必要となります。

使用開始日 3月19日(火)

問い合わせ 建設課土木維持係 ☎ 22-7746

JR竹原駅のバリアフリー化 設備の利用を開始します

3月29日(金)の午後から、JR竹原駅のバリアフリー化事業で整備されたエレベーター付跨線橋などの利用を開始します。

JR竹原駅を利用するみなさんの利便性が向上します。公共交通を利用しましょう。

ダンボール収集シールを廃止します

これまで、ダンボール収集シールの貼られていないダンボールは、ゴミステーションで収集していませんでしたが、4月1日から、ダンボール収集シールの貼付は不要となります。

平たく伸ばして、束ねてひもで十字にしぼり、資源物の収集日に出してください。1回につき出せる量は、5枚程度です。

※発泡スチロール、金具類等は取り除いた状態で出してください。

※指定されたゴミステーション以外に出さないでください。

※大きなダンボールは、商品購入時に販売店に引き取ってもらいましょう。

※事業系ダンボールは収集できません。

問い合わせ

まちづくり推進課生活環境係
☎ 22-7734

第35回竹原ロードレース大会 優勝者（敬称略）

2月3日、バンブー公園で、竹原ロードレース大会を開催し、623人が15部門で力走しました。好天に恵まれ、竹原ロータリークラブや福田女性会による参加者への豚汁やぜんざいなどのもてなしがあり、にぎやかな一日となりました。



問い合わせ
文化生涯学習室
☎ 22-7757

種目	名前	所属	記録
一般男子 3 km	生信 貴至		10分 18秒
一般女子 3 km	中塚 実紀	バンブースポーツクラブ	12分 37秒
一般男子 5 km	高橋 和也	かいと君パパ	15分 50秒
一般女子 5 km	田渕 友絵	広島県立広高等学校	19分 35秒
一般男子 10 km	黒川 潤		38分 14秒
一般女子 10 km	久藤美由紀	バンブースポーツクラブ	47分 32秒
中学生男子 5 km 1年	松浦 亮	東広島市立磯松中学校	16分 38秒
中学生男子 5 km 2・3年	堀内 弘輝	三原市立大和中学校	15分 50秒
中学生女子 3 km	山田菜々子	東広島市立磯松中学校	10分 37秒
小学生男子 2 km 1・2年	面迫 祐輝	長江子ども会	7分 52秒
小学生女子 2 km 1・2年	平田 彩光	広島市立安北小学校	8分 41秒
小学生男子 2 km 3・4年	森重 貴皇	大崎水泳陸上クラブ	7分 25秒
小学生女子 2 km 3・4年	谷本 七星	広島市立千田小学校	7分 31秒
小学生男子 2 km 5・6年	谷本 結太	広島市立千田小学校	7分 00秒
小学生女子 2 km 5・6年	高原 実季	東広島市立高屋西小学校	7分 26秒

祝全国大会出場 (敬称略・順不同)

市では、県大会規模の予選会を経て全国大会に出場する人に、参加経費の一部を激励金として助成する制度を設けています。

第92回全国高等学校ラグビーフットボール大会（12月27日～1月7日 大阪府）
長野 一貴（尾道高等学校）

第18回全国ジュニア・ラグビーフットボール大会（12月29日～31日 大阪府）
有籾 孔次朗、大内 真、
長野 成貴、永井 彩乃（鯉城ジュニアラグビースクール）

問い合わせ
文化生涯学習室 ☎ 22-7757

ふるさと「手づくり郷土賞」大賞部門 受賞

NPO法人ネットワーク竹原と竹原市が、『歴史と文化が薫る町並み』で、国土交通大臣表彰「平成24年度手づくり郷土賞（大賞部門）」を受賞しました。

2月20日、森川家住宅で、この認定証授与式が行われました。町並み保存地区における、これまでの保存・活用の取組みが評価されたものです。



※「手づくり郷土賞」

社会資本を活かした地域づくりの優れた取組みを表彰し、好事例として広く紹介することで、個性的で魅力ある地域づくりに向けた取組みが進むことを目的として、昭和61年に創設されました。竹原市は第1回で一般部門を受賞しています。